



ぶらんど~む一番町商店街

陽

ん-----!! 足軽!

陽でございます! 陽がありますのは『ぶらんど~む一番町商店街』のもっとも南、『サンモール一番町商店街』との境目にございます。ここにも謎を解く手がかりがあるはず。陽も見事に謎を解いて、政宗様のお役に立ってみせましょうぞ!

それでは、ここから北に向かって歩くとしましょう。ややっ、上ののぼりに見える頭は時計、体は洋風の着物に身を包んだ人間のような絵はいったい…

ひさし
陽
武将を支える足軽組

なには、説明書きによると、名は『ぶらんど~む・エモドナル五世』、伊達政宗公の時代から一番町に生息していたらしい謎の生物の子孫であると?! なんと、政宗様に縁があるお方がおられると申すか! ゼひお会いしたいものですぞ

しばらく歩くと、時計が現れましたな。…むむっ、これは! 今『おおまち商店街』を探索中のあのお方に関わる時計のようです! この場面は、『南蛮との交易交渉』をしているところでしょうか? んん~、かっこいい

ん? よく見るとこの時計の下の文字…。どうやら、これが謎を解く手がかりでござるな! さっそく謎を解いて、政宗様にご報告せねば!

なぞ 謎六ろく

謎六の答え

・たなづんこふくよ・

画数が多い順に四文字読め

一番町四丁目商店街

くの一 煙

私は今、一番町四丁目商店街のいちばん南に来ております。この商店街にはおいしいものを提供する飲食店がいっぱい。しかし、今は謎解きという『忍務』があるゆえ、食べ歩きはしばし我慢でございます。ではまず、北の方角へ進むこととしましょう

しばらく歩きますと、左手に果物を商うお店が見てまいりました。どれもおいしそう…。はっ! お店の前に建つ石柱、これは政宗様がおっしゃっていた『辻標』でございますね! 果物に気を取られて、あやうく見逃すところでございました

さらにしばらく北上すると、同じ百貨店の建物が二軒、並んで建っております。そして、その間にはなんと、神社が建ってございます。こちらは岩沼市にある神社の『分靈社』であるらしく、さまざまなご利益があるそうでございます。立て札を確認してみると…。はっ! この立て札はまさに、謎を解く手がかり! これをもとに謎を解いて…。無事、『忍務』遂行でございます

なぞ 謎七しち

謎七の答え

御神徳
あきづき
しじよう
しもつき

きさらぎ
みなづき

ながつき
たかつき

くの一 煙
伊達の隠密黒脛巾組

